住民に納得される施設か

理解促進に様々な取り組みをした

と考える。

理解をいただいている

や活動について広く

知に努めた。

整備の目

業や広報活動などいろ

まるごと博物館事

うな場面を通じて周

らないとの声があるが。 かったが、今は何をメ **史資料館的要素が大き** 交流館不要の声は今も インとする施設か分か 子どもたちの体験 村の認識とは違い、 びを通し 計画当初は、 た活



みすずの会 恵利 議員

こり

を融合した複合施設

般

問

運営方針を定め

これからもしっかり検証します

館長を決めないと、目指す方向が 定まらないのでは?

太陽光発電をつけないの? 村の環境政策とずれている。 お金をかけるべきところを 削っては、駄目じゃない。



安全安心なまちづくりは

おり危険性を認識して

までも点検を重ねて

この交差点は、こ

るが設置の見通しは。

は信号機を切望してい 行するため、地元住民 **走点は多くの児童が通**

を見送った。 難しいこと、基幹避難 所でないことから導入 テムを設置しないのか。 なぜ太陽光発電シス 投資費用の回収が 広い屋根があるの

リー てる上でも、 年間行事等の計画を立 でに選任予定。 館長は決まったのか。 1年から半年 選任を急ぐべき。 ダーシップが必 館長の 前

来の交流館事業に対す

歴史と未

度進んだと考えるか。

る理解促進は、

どの程

間中央の村道は、

3 月

フロ

レスタ須和

末に県道31号線に接続

団地内中央の交

新政とうかい みかみ がさむ 修 議員

きと暮らすことが出来

いつまでも、

生き生

、 る。

村長を始め関係課

全力かつ継続的に対応中

づくりは 居場所づくりを具 皆が活躍

できるま



要な対策をとっていく。 き要望するとともに必 ており、

今後も引き続

信号機の設置を要請 がひたちなか警察署に

信号機の設置が急がれる フローレスタ須和間中央の交差点

社会の 所づくりを具体化する。 ごすことができる居場 業等と連携しながら、 解 17 るまちづくりの構想は。 クラエ」 る。 知症の方や高齢者 0) 1 また、 啓発普及に努め タ養成講座 本村では 住民の正し さらに地域や企 Þ 員として活躍 穏やかに過 「認知症 「認知症 を開 13 理

体化する

認知症の方や高

住み慣れたまち